

市民とあゆむ

議会の

ひ

る

ば

おかや市議会だより Okaya City Assembly News
2024年（令和6年）4月25日発行

No.35 / 2024 Apr.

令和6年度 予算決まる!!

P2 P3

特集

議会報告会 2024

「夢と希望が持てるまちづくり」

P8 P9

ゴジラが見た岡谷!?

ゴジラ（ゴジラ-1.0）は身長50.1m、岡谷市庁舎よりも高い。今回の表紙の写真は、市庁舎の屋上（41.6m）から岡谷市内を撮影。ゴジラにはこんな風に見えるのかもかもしれませんね。

令和6年度予算決まる!!

令和6年3月19日、令和6年度岡谷市一般会計予算ほか特別会計、企業会計が可決されました。わたくしたち議員は、令和6年度に期待いたします。

総務委員会

委員長



吉田浩

岡谷駅前再開発ビル(ララオカヤ)の解体を含む岡谷駅周辺整備計画の道筋の早急な明確化。川岸学園整備計画の市民への見える化。

各議員の注目点

重層的支援体制整備事業スタートにより、各課の横の連携が強化されるのか 住民が主人公の街づくりの一步になるか。

ララオカヤ、川岸学園はもちろん、いろいろな場面で広く市民と交流、民間のアイデアを取り入れる、風通しのいい行政の第一歩に。

議会は市民の代表・民意の反映機関として議案の可決には市側と同様の責任を負うことを自覚した委員会審査ができたのではないかな。



今井康善

花岡健一郎

今井浩一

宇野香二

早出すみ子

岡谷市の労働人口は、減少が予測される。若者を対象としたUIJターンに注目する。若者が増えれば、産業の活性化に繋がる。

岡谷駅周辺整備計画について、令和6年度が初年度である第5次岡谷市総合計画後期基本計画の記述通り、早期の整備が進むことを強く期待する。

社会委員会

委員長



山崎仁

川岸学園構想の計画方針。やまびこ公園での新たな施設の可能性と、湖畔公園の今後の整備。障害者等へのさらなる支援体制。

各議員の注目点

予算は様々な事業に充てられますが、「総合的に岡谷市をブランディングする」という視点と市民の声や参加が大切だと感じました。

長引く物価高騰のもと市民の生活を守る施策や、高齢者や働く若者・子育て世帯への支援は十分かなどに注目していきたい。

全般的には誰もが安心して暮らせる施策の実施。個別的には川岸学園整備に向けての市民ニーズの把握と駅周辺整備の早期着手に期待。



小松壮

田村みどり

上田澄子

土橋学

秋山良治

第5次岡谷市総合計画後期基本計画に基づき限られた財源を重点配分した選択と集中による各種事業が市民生活の福祉向上になること。

市民の声を尊重し、公平で効率的な予算運用に期待します。市の発展と福祉の向上に向け、透明性と責任ある政策を期待します。

産業建設委員会

委員長



渡辺太郎

川岸学園整備事業について、子供たちの豊かな成長を真ん中に置いた、地域に支えられ地域と繋がる新コミュニティスクールに期待。

各議員の注目点

諏訪湖サイクリングロード活用推進事業に期待。湖畔公園のモニタメント設置やサイクリングツアーによる観光客増加が見込めます。

早出市長になって初の予算編成だったが、選挙時の公約は反映されていなかった。今後どのように予算に示されていくのか注目したい。

新時代に向けた積極的な事業の推進を図り、持続的な産業振興支援事業と、公共インフラをはじめとした防災・減災対策事業に期待。



丸山善行

酒井和彦

笠原征三郎

中島秀明

藤森弘

懸案となっている駅前の開発に道筋をつけ、新しい岡谷市の顔を市民に示せるかどうか問われる年の予算である。

第5次総合計画後期基本計画の初年度として岡谷の未来とコロナ禍後の社会と経済の再構築に向けて予算配分した各種の取組に期待!

区分	令和6年度予算額	
一般会計	224億円	
特別会計	国民健康保険事業	43億6,410万円
	地域開発事業	2億6,450万円
	分収造林事業	2,320万円
	霊園事業	2,680万円
	温泉事業	1,940万円
	後期高齢者医療事業	10億7,100万円
湊財産区一般会計	190万円	
合計	281億7,090万円	

令和6年
第2回定例会(3月)
ダイジェスト版

ズバリ! 市政に問う!

質問	議員名	ページ
夜光反射材の普及のこれまでの取り組みは?	酒井 和彦	4
岡谷市におけるハラスメント対策の取り組みは?	吉田 浩	5
来年度ゼロカーボン推進になぜ注力するのか?	宇野 香二	5
耐震基準を満たしていない1981年以前に建築された市内建物の状況は?	渡辺 太郎	6
岡谷市民病院にとって岡谷市看護専門学校とは?	田村 みどり	6
第5次岡谷市障がい者福祉計画の施策「芸術文化活動」の目指す理想は?	今井 浩一	7
大規模災害時における支援体制は?	丸山 善行	7
学校給食は平等に無償で提供すべきだが、市の考えは?	上田 澄子	10
ヤングケアラーの市の取り組みは?	早出 すみ子	10
子どもの心のSOSに関する取り組みについて	土橋 学	11
岡谷市民病院の産婦人科の体制は?	秋山 良治	11
市内小中学校の教師の1か月の残業時間は?	笠原征三郎	12
「まゆっこベースおかや」の設置理由と目的は?	藤森 弘	12
鳥居平やまびこ公園のトイレ整備のお考えは?	山崎 仁	13

一般質問

●議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めたり、質問をすることです。
年4回の定例会において行われ、議員活動の根幹をなすものといえます。

●質問順は、「くじ」で決めています。

▶ 岡谷市公式チャンネル

★各議員のQRコードから一般質問の録画映像を見ることができます。スマートフォン等からアクセスしてご覧ください。



吉田 浩



Q 岡谷市におけるハラスメント対策の取り組みは?

A 相談窓口を設置するなどハラスメント防止に向けた体制づくりを推進し、「岡谷市職員の職場におけるハラスメント防止等に関する要綱の運用」を新たに制定するなど制度の構築に努めている。

Q 岡谷市の相談体制は?

A 「岡谷市職員の職場におけるハラスメント防止等に関する要綱」に基づき、職員のハラスメントに関する苦情及び相談に円滑かつ迅速に対応するために総務課へ相談窓口を設置し、相談体制を整えている。また、この要綱では相談者が相談しやすい環境を確保するために、相談者及びハラスメントに係る調査等に協力した職員のプライバシーの保護に留意するほか、不利益な取扱いを禁止することを明記し、相談者が相談しやすい環境構築に努めている。さらに外部の相談窓口として、メンタルヘルスアドバイザー、24時間無料で利用できる電話相談サービスや公認心理士による個別相談など様々な形で環境の整備を行っており、早期発見や早期対応に努めている。

Q 実際に相談があった場合の進め方は?

A ハラスメントに関する相談等は、様々なケースが想定されるため、定期的な対応を事前に想定することは困難であるが、相談等を受けた際に相談者の心身の状況や心情に配慮して対応するために注意すべき事項や処理フロー等を例示し、円滑な解決に向けた体制を整えている。

Q 対策はこれまで以上に必要であるとお考えはお考えは?

A 良好な職場環境の維持・向上は短絡的な取組だけでは解決できないものであり、現在の取組を継続しながらも時代と共に変化に関する知識の更新や職員研修など継続的な取組により所属長と総務課が連携し、未然防止や問題発生時の迅速な対応に努めてまいりたい。



ハラスメントへの意識啓発

Q 夜光反射材の普及のこれまでの取り組みは?

A 広報およびウェブサイトへの掲載、街頭での周知活動や配布など。岡谷警察署や岡谷交通安全協会なども連携。



酒井 和彦



Q 中学生の着用しているタスキは布製でねじれやすく反射面が隠れることがあるが、対策は?

A 正しく着用することを指導する。

Q 今後の普及への取り組みは?

A 前年と比べて夜間の事故が増えており、危惧している。今後も広報紙等での啓発や、警察署等との連携による活動を継続する。



Q 無形文化財の保存について

A 無形文化財の指定の基準は?

A 芸能や工芸技術に分類され、芸術上特に価値が高いものや重要なもの、または、地方的な特色や流派的特徴のあるもの。

Q 指定のための手続きは?

A 市民や各種団体からの相談を受け、教育委員会から文化財保護審議会に諮問し、教育委員会への答申を受けて決定。

Q 来年度ゼロカーボン推進になぜ注力するのか?

A 地球的喫緊の課題であると共に、2050年岡谷市ゼロカーボンシティの実現のため、重要な計画を策定する年度であり、今後それにより具体的な施策を展開するため。



宇野 香二



Q 環境省の脱炭素先行地域の採択をめざす考えはないのか?

A 採択のハードルは更に高くなっており、この他の国や県の有利な制度を活用しながら、本市の状況に即した事業を推進したい。

Q 水道管の老朽化と漏水対策

A 有収率は配水量と給水量の割合で、本市は令和4年度77.1%、これが高いほど無駄なく水道水を供給出来ているということ。主な原因である漏水は経年劣化による水道管の腐食と破損によるもの。

Q 人工衛星を用いた漏水調査方法の導入の考えはないか?

A 人工衛星で観測し人工知能で解析し、漏水範囲を絞り込む手法であり、愛知県豊田市や長野県など複数の自治体で採用している。スケールメリットが期待される事が

Q 無形文化財の映像などのデジタルメディアの耐用年数を超えた保存はどうするか?

A 様々な種類の媒体を利用し、耐用年数に近づいたものは新しいものに保存しなおす。

Q 岡谷市防災計画について

A 避難所での女性の安全を守る方策は?

A 女性専用の物干し場や更衣室・授乳室の設置、女性用品の女性による配布、巡回警備や防犯ブザーの配布など、女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所運営。

Q 防災時に配布するブザーの在庫は?

A 中央町防災倉庫に備蓄。

Q 女性支援団体の現場訪問はあるか?

A 災害時には専門家の派遣や助言を受けられる。



安心安全の生活環境

ら、引き続き近隣自治体と共に、研究、検討していきたい。

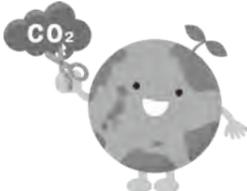
Q 市立岡谷図書館の充実と発展

A 現状踏まえ図書館の課題は?

A 子どもの読書活動推進に取り組んできたが、更に幅広い世代と障がい者や外国人等に対するサービスの充実のため、資料の収集や情報提供、レファレンスサービスの向上に努めるなど、市民から頼られる図書館をめざしていきたい。

Q 図書館は最も人が集まる場所としてまちづくりの中心にしたり、居心地の良い空間作りで体験や交流の機会を提供するなど多様化する中、新たな機能のため大幅な改修や新設移転の検討はどうか?

A 本市公共施設個別施設計画により長寿命化を図るため、適切な時期に改修や修繕を行う計画。



みんなの地球

耐震基準を満たしていない1981年以前に建築された市内建物の状況は?

岡谷市耐震改修促進計画により耐震化を推進しているが、現在、耐震基準を満たしていない住宅は約3900戸、多数の者が利用する特定建築物は14戸と推計している。



渡辺 太郎



能登半島地震で耐震強度不足が指摘された1981年から2000年に建築された住宅数の現状や耐震シエルト補助制度の考えは?

市内の住宅総数1万8510戸の内6910戸と推計。耐震化は国や県の動向を踏まえ対応していきたい。耐震シエルト補助制度は県内では8市町村が設置しており、命を守る点では効果的。実績や供給体制等を把握していきたい。

岡谷市立地適正化計画における居住誘導区域は地震が発生した場合の災害リスクは低いのか?

地震は区域設定に考慮しておらず、居住誘導区域と区域外との地震の災害リスクは比較できない。

ペットとの同室避難できる避難所設置の考えは?

避難所では人とペットは別な場所での生活することを原則としている。

が、飼育エリアの確保や専用スペースの設定など飼育環境を整えるよう研究していきたい。

ひきこもり等複合化・複雑化した多様なニーズに対応する重層的支援体制整備事業の今年度の内容は?

実施計画を策定し、相談者の属性・世代・内容を問わない相談支援など連携強化体制を構築し、要件となる全ての事業を実施する。

子育て支援の充実について、国の未来戦略の対応や新年度における新規事業・重点施策は?

低所得世帯の3歳未満児の保育料と学校給食費の無償化や周産期から青年期までの相談を一体的に実施する子ども家庭センター(まゆっこベースおかや)の設置、小児科と産婦人科のオンライン相談などを導入する。「子ども計画」の策定に努めていく。



笑顔の子ども

第5次岡谷市障がい者福祉計画の施策「芸術文化活動」の目指す理想は?

一人でも多くの障がいのある方々が、芸術や文化に触れる機会が増え、多彩な分野に接することで、個性や能力を発揮し、自己実現や社会参加につながるよう環境づくりに取り組む。



今井 浩一



カンラホールにおいて障がいのある人が気兼ねなく安心安全に鑑賞できる環境は?

どの公演も鑑賞に制限を設けてはいない。鑑賞マナーを緩和し、どなたでも気軽に鑑賞できる催しに、「カンラータ・オーケストラファミリーコンサート」や「古澤巖の品川カールテッパのミニコンサート」などがある。出演者と連携して障がいのある方も参加しやすい環境整備に努める。

市民総参加のまちづくりについて

市長の考えは? 基本原則は「すべての市民が参加できること」「市民の自主性及び自発を尊重して行うこと」「市民と市が対等の立場で、お互いを尊重し協働して行うこと」。私の座右の銘「一燈照隣万燈照圓」の通り、多くの市民が輝くことができれば、まち全体を照らすことができる。

岡谷市意見提出手続実施要綱に基づき、市の基本的な施策を定める計画の策定時や、市民に義務を課したり権利を制限したりする内容の条例制定時などに、その案を市民に公表して意見を聴取するものである。

パブリックコメントへの市民からの意見投稿数の現状について。

今年度は14回実施、寄せられた意見は20件。件数で評価することは難しい。市民の貴重な意見であり、こうした機会を大切に、より多くの市民の皆さんに市政に関心を高めていただけるよう周知に努め、情報発信をしていきたい。



パブリックコメントの活用を!

岡谷市民病院にとって岡谷市看護専門学校とは?

看護師養成機関と病院が密接に連携することは、より実践的な看護師の育成が図られ、病院としては優秀な職員の採用ができることになり、なくてはならない重要な施設であると認識している。



田村みどり



岡谷市看護専門学校の入学者の居住地別状況と通学状況は?

居住地は、諏訪地域、松本・大北地域・上伊那地域、県内その他地域となっており、学生の7割が諏訪地域以外であり、各居住地から概ね1時間程度をかけ、自家用車で通学をしている。

岡谷市では、岡谷に住む若者を対象にする「移住に対する補助金」や「看護師修学支援金」などの制度があるが、学生への周知方法はどのようにしているか?

学校説明会において、経済的な負担の軽減を図り、卒業後も岡谷市に居住してもらえよう「若者おかや暮らし応援事業補助金」と「岡谷市看護師修学支援貸付金」や「岡谷市病院事業看護師等養成奨学金」を組み合わせた利用方法とともに国や県の奨学金制度なども併

せて周知している。

岡谷市看護専門学校を卒業後、市内の医療機関への就職状況は?

昨年度までに卒業した211人のうち50人が市内の医療機関へ就職しており、その中で44人が岡谷市民病院へ就職している。

森林整備の重要性

令和元年度から令和4年度までの森林環境譲与税の金額、使途及び基金の状況は?

R元年度632万8千円、R2年度1348万8千円、R3年度1338万3千円、R4年度1714万2千円、使途は、松くい虫防除対策、林道等の維持管理、森林経営管理事業などである。R4年度末の基金残高は、1053万4867円となっている。

基金の積み立ても理解できるが、今後はより積極的な森林整備の遂行を要望する。



看護の未来を築く 岡谷市看護専門学校

大規模災害時における支援体制は?

岡谷市地域防災計画に定めている備蓄調達計画に基づき、災害発生から最低3日分生活必需品を備蓄し、プッシュ型支援やP型支援等支援体制を整えてまいりたい。



丸山 善行



支援物資受入れの課題は?

主要道路の寸断等により、支援物資の供給が滞る可能性があるため、家庭等で最低3日分、可能な限り1週間程度の備蓄が重要。

災害協定の費用負担は?

国や地方公共団体など58団体と締結し被災地負担が原則。災害救助法の適用で国の基準で補填。

福祉避難所の受入れ態勢は?

市内11施設262人を見込み、安全確保や人員体制等が整い次第開設する。量的に不足する場合、指定以外の施設についても管理者の同意を経て開設していく予定。また、要配慮者が指定避難所を紹介することなく、直接避難が可能となる「指定福祉避難所」の指定促進に努め、事前に受入れ対象者を調整し人的体制の整備を図り、要配慮者の支援強化に向けた環境

の整備が必要と考えている。

市内21区の避難所開設・運営マニュアルの策定状況は?

6つの区が策定済みで、来年度2つの区が策定予定。説明会を開催し、マニュアルの重要性を再認識いただき相談体制も整えている。

岡谷市耐震改修促進計画の総合的な安全対策は?

耐震化率を「住宅」92%、「多数の者が利用する特定建築物」95%を目標に掲げ、建築物以外の対策として、ブロック塀や擁壁倒壊による被害防止のため、安全点検を呼びかけている。

大規模災害における子どもたちへの安全教育は?

学校の危機管理マニュアルに基づき実施し、通学路の危険箇所も含め避難訓練、防災教育や命の安全教育に取り組んでいる。

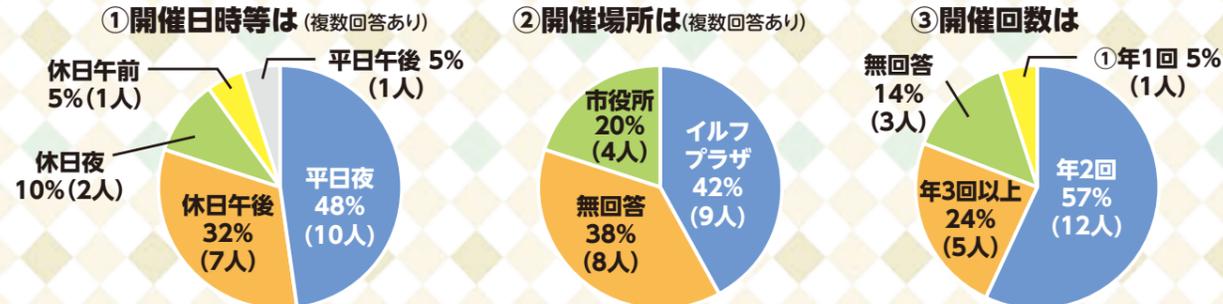


大災害への備え

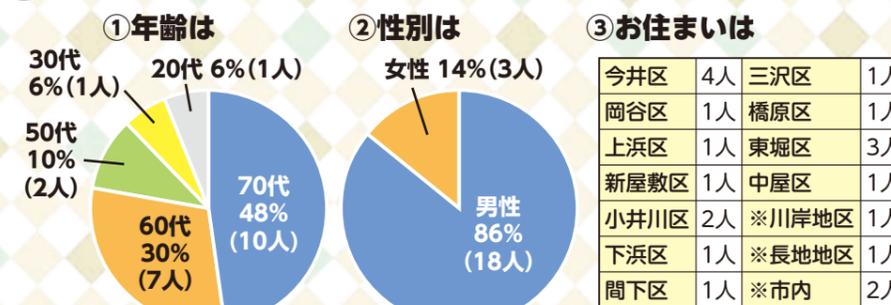
岡谷市議会では、令和6年1月23日(火)、イルフプラザカルチャーセンターにおいて、議会報告会を開催いたしました。多くの皆様にご参加いただき、議会・議員活動報告をさせていただくとともに、岡谷の未来について語り合いました。



Q1 今後の議会報告会の開催方法について、ご意見をお伺いします。



Q2 あなたのことについてお伺いいたします。

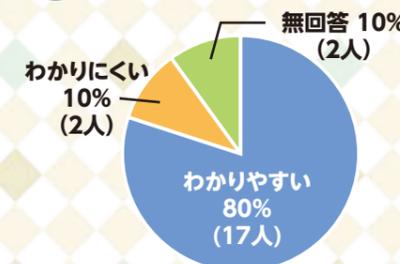


Q3 本日の議会報告会の開催をどのような方法で知りましたか?

(複数回答あり)

①市議会だより	3人	⑤議員より	6人
②チラシ	6人	⑥知人より	2人
③新聞	6人	⑦その他	4人
④ホームページ	0人		

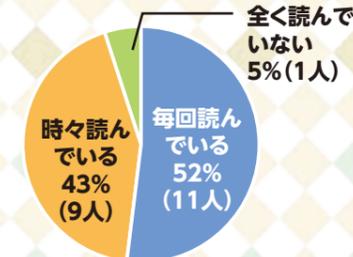
Q4 本日の議会活動報告の内容はいかがでしたか?



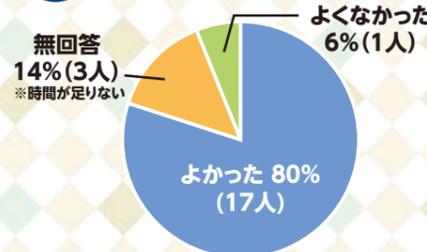
他に議会活動で知りたいことは?

- *駅前、私の地元。田舎だったところが駅ビル化しているの比べると?!という感があります。
- *委員会の活動について、日頃から定期的に報告されるなどの工夫が欲しい。
- *もっと具体的な話を聞きたい。耳ざわりの良い言葉より、現実の話をして欲しい。

Q6 市議会だよりを読んでいますか?



Q5 意見交換会の内容は?



本日の意見交換会の内容はいかがでしたか?

- *時間が少ない。
- *意見が言いやすい雰囲気少し足りなかったかも。
- *時間内に収められた報告、初めての参加でしたがわかりやすかった。
- *報告資料が配布されなかったため確認ができない。
- *市民の意見を生で聞ける良い機会になり、議員もモチベーションが高まると思います。
- *より市民の参加があれば良いと思う。

駅前はどうなるの? 公共施設は...

市民の声

- 駅前問題は住民をまきこむプロセスを。
- 商業施設は少ない。負の建物は少ない。
- 図書館や公園はどうか?
- 具体策が見えない。収入が得られる施設にできないか。

空き家等対策は...

市民の声

- 商店街のシャッター店をどうするのか。
- 空き家が荒れていて危険でもあるし、景観上よくない。

子育て支援はどうなっているの...

市民の声

- 岡谷小学校の跡地を子どものあそび場にしたらどうか。
- 室内の子どものあそび場がほしい。

その他のご意見

- 委員会への傍聴は可能か? ○議会改革の取り組みを知りたい。
- インターネットを通じて各種アンケート結果が公表されているので、参考に活用してはどうか。
- 福祉避難所はどうなってるの?



報告会の感想、また市議会、市政に対してのご意見、ご要望など

- *これからも、今回のような企画を続けてください。
- *初めて参加したが、議員の顔を直接見える良い機会となりました。身近に感じられていいと思う。
- *市のパブリックコメントの告知が遅い。案の説明があった時点で報道され、何月何日からパブコメをする内容を発表すべきだ。パブコメの資料は希望すれば紙ベースで入手できる対応が必要。
- *貴重な場、時間をありがとうございました。
- *政治参加も出生数も教育がより良くなれば解決できると思います。受験用の勉強でなく日本人を育てる教育をお願いしたいです。
- *委員会別に専門会議(社会、建設等)に分けた方が良くと思う。意見が出やすい。
- *回数とフリートークの時間を増やして欲しい。
- *産業振興、子育て地道に.....
- *市ホームページの議会だよりが29号までとなっている。新しい順になっていない。市のトップページのお知らせですぐわかるようにして欲しい。
- *スライドが薄く、字が良く見えなかったので、2か所に分けて全面で見れるようにして欲しい。 *プロジェクター見づらい。

Q 学校給食は平等に無償で提供すべきだが、市の考えは？

A 無償化は継続して財源確保が必要。就学援助費により低所得世帯を対象に給食費を無償にした。物価高騰による値上がり分は、引き続き公費で支援助し、自校給食・食育を大切にしていきたい。



上田 澄子



Q 給食費の無償化を国や県に要望する考えはあるか？

A 市長会等で財政支援に向け要望活動等行っていく。

Q 給食の時間は十分にあるか？

A おおむね小学校は1時間ほど、中学校は50分ほどあり、食べる時間は二十分とれている。

Q 給食の量は十分にあるか？

A 国の基準に沿って、年代ごとに必要な摂取量を確保している。

Q 高等教育の学費軽減について

A 市の育英基金の入学準備金・奨学金の返還額免除の拡充は？

Q 卒業後岡谷市に住み、償還期間中引き続き居住で25%免除。25%については今回見直ししない。

Q 「奨学金返還支援制度導入企業サポート事業」の活用は？

A 県が昨年開始した事業で、市としては情報発信に努めていく。



学校給食の無償化を！

ジェンダー平等の観点から市の女性職員配置について

Q 市の部課長級職員の女性比率が低い原因は？

A 50代職員の男女比は7対3。2年に1度の意向調査でも女性職員の上級職への希望が少ない。

Q 部課長級職員の女性職員配置は2名で5.1%とのことだが、今後の改善は？

A 令和8年3月までの計画で15%以上を目標にしている。

Q 市の危機管理室に女性職員配置が必要と考えるが今後は？

A 危機管理室には女性職員は配置していないが、地域連絡員をなるべく各区・避難所ごとに男女1名ずつ配置していきたい。

Q 市の危機管理室に女性職員配置が必要と考えるが今後は？

A 危機管理室には女性職員は配置していないが、地域連絡員をなるべく各区・避難所ごとに男女1名ずつ配置していきたい。

Q ヤングケアラーの市の取り組みは？

A 第5次岡谷市総合計画後期基本計画に記述し、ヤングケアラーへの支援について具体的に位置付け、子ども・子育て支援の推進の主な取り組みの一つと捉えている。



早出すみ子



Q 国・県の動向は？

A 国は「こども未来戦略方針」での支援強化と「こども家庭センター」設置での取り組みをする。ヤングケアラーを定義する。厚生労働省では介護保険事業の基本指針に地域包括支援センターの相談体制の強化を促す。県は外国語通訳の派遣委託、オンラインサロン、コーディネート配置を行う。

Q 市としての実態調査は？

A 県と同じで市の実態は小学生10人に一人、中学生15人に一人である。

Q 福祉、介護、医療、教育の連携強化と支援につなげる仕組みは？

A 重層的支援体制整備事業のスタートにより、他機関との連携、協働が強化され、ヤングケアラーの環境が改善され、こどもとしての権利が守られる。

Q 国・県の動向は？

A 国は公費負担分の減額措置を廃止。県は対象を中学3年生まで拡充。

Q 窓口負担軽減へのお考えは？

A 軽減する考えはない。

Q 国・県の動向は？

A 国は公費負担分の減額措置を廃止。県は対象を中学3年生まで拡充。

Q 通院に対する子どもの医療費助成制度について

A 国は公費負担分の減額措置を廃止。県は対象を中学3年生まで拡充。



子どもの人権

Q 子どもの心のSOSに関する取り組みについて

A 岡谷市の小中学校では、スクールカウンセラーと専門カウンセラーがSOS対応。心の教室相談員や子ども総合相談センターも支援。約3,400万円の予算。



学 士橋



Q 特別支援学級の支援方法。

A 岡谷市の全小中学校に2名の特別支援教育コーディネーター配置。連絡会で研修実施、個別の教育支援計画を作成し、児童生徒の支援強化。

Q 蚕糸公園の再整備について

A 蚕糸公園は歴史的建造物を活かし、再整備された緑のオープンスペース。冬季にはイルミネーションで賑わいを演出。芝生以外の歩行機能も整備。のぼり旗の位置に関しては改善を検討中。

Q イルミネーションの設置で歩行が制限されている。

A 蚕糸公園は歴史的建造物を活かし、再整備された緑のオープンスペース。冬季にはイルミネーションで賑わいを演出。芝生以外の歩行機能も整備。のぼり旗の位置に関しては改善を検討中。

Q 岡谷市の災害対策について

A 災害情報の伝達手段は多様で、防災ラジオやメール配信などがあり、デジタル化整備も進む。被害状況の把握にはSNSも活用。ただし、情報の信頼性や双方向通信の課題もあり、慎重な対応が必要。



子どもの心のSOS

Q 岡谷市民病院の産婦人科の体制は？

A 分娩業務は、平成26年4月以降、休止している。1年を通じ24時間の診療体制の維持が必要で、少なくとも常勤医師4名の確保が不可欠。現在、常勤医師は2名。



秋山 良治



Q 出産時の相談支援は？

A 令和6年度より、小児科・産婦人科オンライン相談事業を予定。

Q 教科用図書(教科書)の採択までのプロセスは？

A 教育委員会が4年に1度採択を行う。中学校は令和6年度に採択予定。諏訪地域は6市町村により採択を行い、教科用図書採択研究協議会や教科用図書調査研究会を設け採択事務等を行っている。諏訪地域の小中学校では全て同じ教科書を使用している。

Q 教科用図書(教科書)の採択までのプロセスは？

A 教育委員会が4年に1度採択を行う。中学校は令和6年度に採択予定。諏訪地域は6市町村により採択を行い、教科用図書採択研究協議会や教科用図書調査研究会を設け採択事務等を行っている。諏訪地域の小中学校では全て同じ教科書を使用している。

Q 川岸学園で教科「日本語」のような独自教科を取り入れることは？

A 独自教科の設定は可能。美しい日本語や正しい言葉の使い方については大切にしていきたい。

Q 水の確保、浄水装置の保有は？

A 簡易浄水器50台を整備。浄水能力は1時間に飲料水15L、生活水150L。想定使用者は市職員・自主防災組織避難所運営者。操作は簡単。

Q ララオカヤの今後の見通しは？

A 官民連携、民間活力なども検討。市民の皆さんの意見をお聞きし、市民の皆さんと一緒にまちづくりを計画していきたいと考えている。



教科「日本語」の教科書

Q 市内小中学校の教師の1か月の残業時間は?
A 時間外勤務と休日出勤、持ち帰り仕事を合わせ、一人平均、小学校で48時間6分、中学校では47時間47分。小中学校合わせれば、県平均を5時間35分上回る。



笠原征三郎



Q 残業時間が慢性的に多くなっている要因と減らすための対策は?

A 教員のなり手不足や恒常的な教員不足。学校を取り巻く環境の複雑化・多様化など学校や教員の担う役割が以前と比べ拡大している。対策としては、スクール・サポート・スタッフや部活動の指導、長期休業中の学校完全閉庁日の設定などの取り組みを進めている。

Q ゾーン30の現状は?

A 「ゾーン30」の区域内では、時速30キロメートルの速度規制や様々な安全対策を取り組んでいる。市民への周知は、区域へ進入するすべての市道の入り口に「ゾーン30」の看板表示・路面標示を設置している。その他にも、広報おみやなどで周知に務めている。

Q 市民にあまりなじみのない「ゾーン30」の周知は?
A 「ゾーン30」の区域内では、時速30キロメートルの速度規制や様々な安全対策を取り組んでいる。市民への周知は、区域へ進入するすべての市道の入り口に「ゾーン30」の看板表示・路面標示を設置している。その他にも、広報おみやなどで周知に務めている。



不安のない避難所を

Q 時速30キロメートルの速度規制は守られているか?
A 令和元年当時と比べれば、守られている部分もある。引き続き、歩行者等の安全に取組んでいく。

Q 令和6年能登半島地震から学ぶ教訓と岡谷市の地震対策
A 糸魚川静岡線を含め、8つの活断層型地震と東海地震・南海トラフ巨大地震を想定している。

Q 岡谷市の活断層の状態

A 今回の能登半島地震では阪神淡路大震災・東日本大震災・熊本地震などからの教訓が活かされていなかった。国の初動が遅かった。

Q 国からの通達「市町村のための人的応援の受け入れに関する受援計画作成の手引き」に基づき受援計画を作成した。

Q 仕切弁は水道管の工事や修理を行う際、止水するため給水管に設置されており古い弁は固着し開閉に苦労するが、断水工事などで操作するが閉まらなかったことはない。設置年度の古い仕切弁は、水道管の工事等に合わせて更新。

Q 大規模災害があった場合、倒壊家屋や山林等の被災状況の確認などドローンの活用は有効だが、民間団体との協定の考えは?

A 災害現場における状況調査で有効な手段であり、能登半島地震でも幅広い分野で活用され本市も活用を考えている。諏訪広域消防本部は昨年総務省からハイスペックドローンが無償貸与され、運用しており今後は、民間団体の活用も研究する。

地震の対応

Q 災害に備えたインフラ整備で水道管の仕切弁の劣化状況は?
A 仕切弁は水道管の工事や修理を行う際、止水するため給水管に設置されており古い弁は固着し開閉に苦労するが、断水工事などで操作するが閉まらなかったことはない。設置年度の古い仕切弁は、水道管の工事等に合わせて更新。

Q 大規模災害があった場合、倒壊家屋や山林等の被災状況の確認などドローンの活用は有効だが、民間団体との協定の考えは?

A 災害現場における状況調査で有効な手段であり、能登半島地震でも幅広い分野で活用され本市も活用を考えている。諏訪広域消防本部は昨年総務省からハイスペックドローンが無償貸与され、運用しており今後は、民間団体の活用も研究する。

Q 鳥居平やまびこ公園のトイレ整備の考えは?

A 公園の健全度調査では劣化が進行しているC・D判定が60施設あり、トイレを先行して整備せず、公園全体の施設での緊急度や必要性を検討し、計画的な修繕・更新を図る。



山崎 仁



Q 今年度3月に諏訪湖サイクリングロード・ジョギングロードの完成に伴い5カ所ある岡谷湖畔公園のトイレの改修への考えは?
A 公園が整備され、利用者の増加も予想できる中で、機能面では老朽化が進んでおり洋式化が遅れている状況。利用環境に問題もあり、本年度は塚間川西側のトイレの便器の様式化や扉の設置などの改修を行っている。

Q 都市公園のトイレの改修において、市民意見・要望が高まっているが、市長の考えは?
A 市民や公園利用者から様々な要望や意見を伺っており、トイレの改修も含め誰もが楽しく快適に利用できる公園整備に取り組み、優れた自然環境・景観をより一層活かす魅力ある公園作りに努める。



ドローンの活用

Q 「まゆっこベースおかや」の設置理由と目的は?
A 「子ども家庭総合支援拠点(子ども課)」と「子育て世代包括支援センター(健康推進課)」の機能を統合。連携強化で子育て家庭の包括的支援体制を構築した。



藤森 弘



Q 県産材を使った内装の木質化を図れないか?
A 木質の温かみや優れた調湿効果が見込め、県内の地場産業の振興にもつながるので、可能な範囲で活用していきたい。

Q 県産材利用の場合、県の補助金が受けられるのではないかと?
A 長野県は「あたりまえに木のある暮らし推進事業」を実施しており、認定こども園の整備事業が補助の対象になる可能性がある。

Q 認定こども園において、寒暖差が大きい地域ほど有効な再生可能エネルギーとして注目される「地中熱」を使った冷暖房システムを導入できないか?
A 地中熱を使った冷暖房は、地下の一定の深さにある安定した熱エネルギーを利用するシステムであり、電気、燃

料費の削減に効果が見込まれると認識しており、積極的に取り組みたい。

Q これまでに岡谷市で地中熱を使った公共施設があるか?
A 岡谷市民病院で地中熱を利用している。

Q 環境学習にも役立つ太陽光発電などもセットにできないか?
A 市内の小中学校や保育施設の中には、小規模ながら太陽光発電設備を備え、発電量がわかるディスプレイなどにより環境教育に活かしている。川岸学園でも研究して行きたい。

Q 個別最適な学びの一貫として、自由進度学習を導入する考えはあるか?
A 小中学校における自由進度学習は、子どもたちが課題に取り組む順番等を自分で決め、自分のペースで進めていく学習形態であり、市内においても昨年度から単元内で取り組んでいる学校がある。令和6年度に設置する設立準備委員会や専門部会等で研究を深めて行きたい。



教育環境の充実

YouTube 岡谷市公式チャンネル で 令和6年第2回定例会 一般質問が視聴できます

<p>1 交通安全のための夜光反射材</p> <p>2 無形文化財の保存</p> <p>3 岡谷市地域防災計画</p> <p>酒井 和彦 議員</p>	<p>1 ハラスメント</p> <p>2 ロケ地を活用した岡谷市の特別企画</p> <p>吉田 浩 議員</p>
<p>1 ゼロカーボンシティに向けた岡谷市の取り組み</p> <p>2 水道管の老朽化と漏水対策</p> <p>3 市立岡谷図書館の充実と発展</p> <p>宇野 香二 議員</p>	<p>1 子ども・子育て支援の充実</p> <p>2 重層的支援体制整備事業</p> <p>3 防災、減災対策の充実</p> <p>渡辺 太郎 議員</p>
<p>1 大規模災害への対応</p> <p>2 消防団による消火活動</p> <p>丸山 善行 議員</p>	<p>1 市民総参加のまちづくり</p> <p>2 第5次岡谷市障がい者福祉計画の施策「芸術文化活動」への参加促進</p> <p>今井 浩一 議員</p>
<p>1 小中学校の給食</p> <p>2 高等教育の学費軽減</p> <p>3 生活道路の整備・安全確保</p> <p>4 岡谷市におけるジェンダー平等の取り組み</p> <p>上田 澄子 議員</p>	<p>1 森林整備の重要性</p> <p>2 岡谷市看護専門学校</p> <p>田村みどり 議員</p>
<p>1 妊産産</p> <p>2 教育</p> <p>3 岡谷市の災害時の備え</p> <p>4 駅周辺のまちづくりとラオカヤ</p> <p>秋山 良治 議員</p>	<p>1 ヤングケアラー</p> <p>2 インボイス制度</p> <p>3 子ども医療費</p> <p>早出すみ子 議員</p>
<p>1 市内小中学校の教師の働き方</p> <p>2 ゾーン30の現状</p> <p>3 令和6年能登半島地震から学ぶ教訓と岡谷市の地震対策</p> <p>笠原征三郎 議員</p>	<p>1 子どもの心のSOSに関する取り組み</p> <p>2 小中学校の多目的トイレの必要性とジェンダー</p> <p>3 子どもの豊かな学習環境を確保するための特別支援学級</p> <p>4 蚕糸公園の再整備</p> <p>5 岡谷市の災害対策</p> <p>土橋 学 議員</p>
<p>1 シルキーチャンネルの利活用</p> <p>2 川岸学園構想</p> <p>3 DXおよびGXの推進</p> <p>4 機構改革</p> <p>藤森 弘 議員</p>	<p>1 地震災害の対応</p> <p>2 市内の屋外公衆トイレと都市公園内トイレ</p> <p>山崎 仁 議員</p>

令和6年 第2回定例会 (主な議案の審査)

令和6年2月20日(火)から3月19日(火)までの29日間の会期で開かれ、報告案件2件、議案34件が審査されました。

◆議案第24号 令和6年度岡谷市一般会計予算

本会議での主な討論

当該予算は、防災無線の改善や地域防災マップの見直しなどの重要な施策が含まれているが、正規職員と会計年度任用職員の割合の改善や教員の働き方の改善が不十分であり、学校給食の無料化も不十分である。また川岸学園構想や駅周辺の再整備などの市民への説明の不足が問題視されている。さらに、多くの低所得者が加入する国保会計への繰り出しがなされていないことや、コロナ禍で打撃を被った商工業や観光業への特別支援等もされていないなど、市民のための事業の余地が不足していると感じる。よって、低所得者の負担増が懸念され、低所得者の生活を守る観点から、本議案に反対をする。

令和6年度の岡谷市の予算編成は、地域経済の回復を図りながら、市民福祉の向上や都市基盤の整備

に重点を置いている。子育て支援や教育環境整備、U-Jターン就職や移住定住の促進など、幅広い施策が盛り込まれている。市の将来に関わる重要な事業にも配慮があり、コロナ禍後の経済回復を見据え、前年度比2.8%増の224億円で編成されている。岡谷駅周辺整備や川岸学園構想等については、地域住民を初めとした市民への丁寧な説明が、十分とは言えない状況ではあるが、今後、より一層市民の声に耳を傾け、各種事業の丁寧な説明や情報の発信に努めていただくことを要望し本議案に賛成する。

岡谷市の新市政構築の重要な年であり、岡谷駅周辺整備や川岸学園整備基本計画が含まれているが、具体的なビジョンやスケジュールが不明で市民の不安が残っており、市民の声を十分に聞かず決定された事業に対し疑問を感じたことや、市のイメージ形成にも影響することも考えられたため、総務委員会では本議案に反対したが、市民との対話を強調し、透明性と効果的な情報発信を要求し、本議案に賛成する。

一般会計予算の大部分が基本構想に基づいていると評価するが、岡谷駅周辺整備に関しては具体的

が不足しており、市民の要望やビジョンの不明確さが問題視されている。よって今後の整備方針の明確化や市民の意見を踏まえた透明性のある情報共有が必要であると考えるが、最終的には議員としての責任を果たすため、反対ではなく賛成する。

◆議案第44号 令和6年度岡谷市一般会計予算の執行に対する決議

本会議での提案説明(議案の内容)

総務委員会において、川岸学園整備事業と岡谷駅周辺整備検討調査事業に関する議案が賛成少数で否決されたが、この事業は、これからの岡谷市が目指すまちづくりにおいては、大きな予算を要する極めて重要な事業であり、また、市民の関心も高いことから、広く市民の意見を聴取し、それぞれの事業にしっかりと反映させていくことが必要であるとともに、スピード感を持って取り組んでいくことが強く望まれることから、議案第24号令和6年度岡谷市一般会計予算が可決されたことに伴い、下記の意見を付するものである。

- 1、川岸学園整備基本計画に関する地元への理解と、地元からの要望を反映するために、川岸学園の学校施設及び教育内容に関して、地元区へのこまめな説明と対話に向けた機会を設けること。加えて、義務教育学校と幼保連携型認定こども園の併設による川岸学園構想を本市の市民に広く説明する機会を設けること。
- 2、岡谷駅前再開発ビル(ララオカヤ)の解体に着手する時期と解体に向けた道筋を令和6年度内に明確にすること。
- 3、岡谷駅前再開発ビル(ララオカヤ)を含める岡谷駅周辺地域を中心としたまちづくりに向けて、市民の意見を反映して市と市民が一緒になって考えていくためのエリアプラットフォームを令和6年度内に構築すること。
- 4、川岸学園整備基本計画に係る事業と岡谷駅前再開発ビル(ララオカヤ)に係る事業については、議会との情報共有や進捗状況の報告を適宜行いながら、連携して取り組んでいけるようにすること。

主な討論

この決議はすでに確認されている事項を再度確認するものであり、市として行うべきことは当たり前

のことである。総務委員会で反対された事項を賛成に持っていかなければならない義務感が現れており、決議に反対する。一方、岡谷駅前の再整備について、決議文には明確な期限が設定され、市民の声が反映されること、議会が責任を持って関与することが明記されていること。また、川岸学園構想についても地元の市民への周知が重要で、議会と市側が協力してまちづくりを進めることが強調されている。議員としての責任を果たす決意となっており本議案に賛成する。

※審議の結果賛成多数により可決されました。

各議案に対する議員の採決態度については、ホームページをご覧ください。



ホームページ

http://www.city.okaya.lg.jp/okayashigikai/

○令和6年第1回臨時会(全会一致により可決された議案等)

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes 報告第1号 and 報告第2号 regarding budget reports.

○令和6年第2回定例会(全会一致により可決された議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 議案番号, 件名. Lists 34 numbered proposals.

○令和6年第2回定例会(賛否が分かれた議案等一覧)

Table with 17 columns (proposal numbers) and 17 columns (names of council members). Shows approval status for each proposal.

○...○ 意旨探採。議案の意旨について採探する決定方法。

○令和6年 第2回定例会(陳情の審査結果)

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 付議委員会, 審査結果. Lists 3 proposals and their outcomes.

編集後記

新年度となり、色々とお忙しい中、目を通していただき、本当にありがとうございます。今号の議会だよりは3月議会の模様をお伝えしています。3月議会の特徴は来年度の予算を審議することです。令和6年度の一般会計予算は、総務委員会でも否決、本会議でも可決、附帯決議も可決ということ、地元新聞でも報道されましたので、今号はぜひ関心をもってご覧いただければ幸いです。市民の皆さまのご意見をいただきながら、さらなる議会だよりの充実を目指して、全力で取り組んでいきます。

(宇野香)

ご意見・ご要望

市議会だよりについて、ご意見・ご要望をお受けいたしますので、下記までお寄せください。

連絡先

岡谷市議会事務局 TEL23-4811 (内線1711) FAX22-6213

メール

gikai@city.okaya.lg.jp

岡谷市
今昔物語

故きを温ねて新しきを知る

みんなと歩んだ100年

諏訪湖には31の河川が流れ込んでいますが、流れ出るのは天竜川のみ。諏訪湖は氾濫を繰り返していました。このため諏訪湖から天竜川に流れ出す水量を調節したり、湖面の高さを調節する目的で建設されたのが釜口水門でした。初代は昭和11年に完成しましたが、それでも昭和25年、36年には大きな水害に見舞われてしまいました。そこで昭和48年に天竜川水系全体の治水計画が見直され、昭和63年に初代水門の約80m上流に放流能力の大きな新水門が造成されました。それが現在の、2代目水門です。



昔の釜口水門



現在の釜口水門



現在の釜口水門

岡谷市議会初! 議場コンサートを開催



令和6年第2回定例会3月4日の一般質問前に、川岸女声コーラスによる歌声が、議場に響きました。

議会広報広聴委員会

- 委員長…小松 壮
- 副委員長…早出すみ子
- 委員…宇野香二
- 委員…今井浩一
- 委員…渡辺太郎
- 委員…吉田 浩
- 委員…山崎 仁

寄附行為の禁止

市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」
議員から有権者への寄附は受け取らない。

【寄附行為に該当する事例】

■お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等をする事。■個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること（議員自ら出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く）。■未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと（答礼のための自筆によるものを除く）。

